

平成 27 年度

解 答 と 解 説

《平成27年度の配点は解答用紙に掲載してあります。》

＜数学解答＞ 《学校からの正答の発表はありません。》

- 1 (1) $\sqrt{37}-6$ (2) 0 (3) $7\sqrt{37}-41$
- 2 (1) a の値 $\frac{1}{2}$ b の値 4 点Eのx座標 2 (2) $\frac{3+\sqrt{57}}{2}$
- 3 (1) $\frac{m}{2n}$ (2) ① $\frac{\sqrt{5}}{3}$ ② $\frac{4\sqrt{5}+4}{3}$
- 4 (1) 210 (2) 19 (3) 12 (4) 7

＜数学解説＞

1 (平方根、式の値、因数分解)

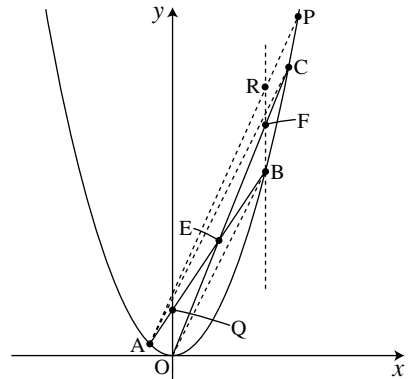
基本

- (1) $\sqrt{36} < \sqrt{37} < \sqrt{49}$ よって、 $6 < \sqrt{37} < 7$ だから、 $\sqrt{37}=6+a$ $a=\sqrt{37}-6$
- (2) $a^2+12a-1=a^2+12a+36-36-1=(a+6)^2-37=(\sqrt{37}-6+6)^2-37=0$
- (3) $3a^3+36a^2+4a+1=3a(a^2+12a)+4a+1=3a(a^2+12a-1+1)+4a+1=3a(a^2+12a-1)+3a+4a+1=3a(a^2+12a-1)+7a+1$ $a^2+12a-1=0$ だから、 $3a^3+36a^2+4a+1=7a+1$
よって、 $7(\sqrt{37}-6)+1=7\sqrt{37}-41$

2 (関数・グラフと図形—直線の式、平行線と三角形の面積、座標、2次方程式)

やや難

- (1) 点A, B, Cは放物線 $y=ax^2$ の上にあるので、それらの座標を a, b を用いて表すと、 $A(-1, a)$, $B(b, ab^2)$, $C(5, 25a)$ $\triangle EAO=\triangle EBC$ だから、 $\triangle EAO+\triangle EAC=\triangle EBC+\triangle EAC$ よって、 $\triangle OAC=\triangle BAC$ となるので、 $OB\parallel AC$ 平行な直線は傾きが等しいから、
 $\frac{ab^2}{b}=\frac{25a-a}{5-(-1)}$ $ab=4a$ $b=4$ よって、 $B(4, 16a)$ 直線ABの傾きは $\frac{16a-a}{4-(-1)}=3a$ $y=3a+q$ とおいて $(4, 16a)$ を代入すると、 $16a=12a+q$ $q=4a$ 右図のように直線ABとy軸との交点をQとすると、



$OQ=4a$ 点Eのx座標を e とすれば、 $\triangle AOE=\triangle AOQ+\triangle EOQ=\frac{1}{2}\times 4a\times(1+e)=2a(1+e)$

…① 点Bを通りy軸に平行な直線と直線OCとの交点をFとすると、直線OCの式は $y=\frac{25a}{5}x$ なので、 $F(4, 20a)$ よって、 $FB=4a$ $\triangle EBC=\triangle EBF+\triangle CBF=\frac{1}{2}\times 4a\times(5-e)=2a(5-e)$

…② ①, ②から、 $2a(1+e)=2a(5-e)=3$ $1+e=5-e$ $e=2$ よって、 $2a(1+e)=3$ から、 $6a=3$, $a=\frac{1}{2}$

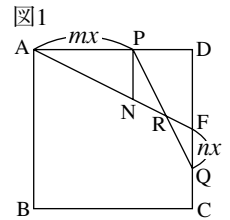
やや難

(2) 点Pのx座標を p とすると、 $P\left(p, \frac{1}{2}p^2\right)$ 直線APの傾きは、 $\left(\frac{1}{2}p^2 - \frac{1}{2}\right) \div (p+1) = \frac{1}{2}(p+1)(p-1) \div (p+1) = \frac{1}{2}(p-1)$ 直線APの式を $y = \frac{1}{2}(p-1)x + g$ とおいて、 $A\left(-1, \frac{1}{2}\right)$ を代入すると、 $\frac{1}{2} = -\frac{1}{2}p + \frac{1}{2} + g$ $g = \frac{1}{2}p$ よって、直線APの式は、 $y = \frac{1}{2}(p-1)x + \frac{1}{2}p$ 点Bを通りy軸に平行な直線と直線APとの交点をRとすると、点Rのy座標は、 $2p - 2 + \frac{1}{2}p = \frac{5}{2}p - 2$ $B(4, 8)$ だから、 $BR = \left(\frac{5}{2}p - 2\right) - 8 = \frac{1}{2}p - 10$ $\triangle ABP = \triangle ABR + \triangle PBR$ なので、 $\triangle ABP$ の面積は、 $\frac{1}{2}\left(\frac{5}{2}p - 10\right)(p-4) + \frac{1}{2}\left(\frac{5}{2}p - 10\right)\{4 - (-1)\} = \frac{1}{2}\left(\frac{5}{2}p - 10\right)(p+1) = \frac{5}{4}p^2 - \frac{15}{4}p - 5$ よって、 $\frac{5}{4}p^2 - \frac{15}{4}p - 5 = 10$ $p^2 - 3p - 12 = 0$ 2次方程式の解の公式を用いると、 $p = \frac{3 \pm \sqrt{57}}{2}$ 点Pのx座標は正なので、 $\frac{3 + \sqrt{57}}{2}$

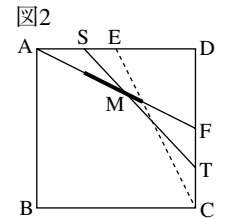
3 (平面図形一動点, 平行線と線分の比, 三平方の定理)

重要

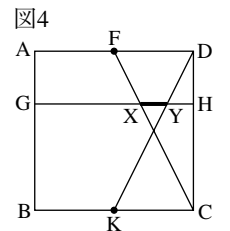
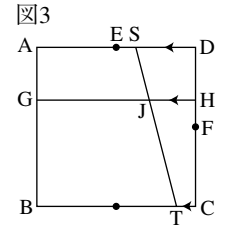
(1) $AP : FQ = m : n$ なので、 $AP = mx$ とすると $FQ = nx$ 図1のように、AF上に $PN \parallel DC$ となる点Nをとると、 $PN : DF = AP : AD$ $PN : 1 = mx : 2$ $PN = \frac{mx}{2}$ $PR : QR = PN : QF$ だから、 $PR : RQ = \frac{mx}{2} : nx = m : 2n$ よって、 $\frac{PR}{RQ} = \frac{m}{2n}$



(2) ① 点Sと点Tの速さが等しいので、 $AS : FT = 1 : 1$ よって、STとAFとの交点をRとすると、 $SR : TR = 1 : 2$ よって、 $SM : MT = 1 : 2$ となる点Mは線分AF上にある。点Sが点Aにあるとき、 $SM : TM = AM : FM = 1 : 2$ 点Sが点Eについたとき、 $SM : TM = EM : CM = 1 : 2$ AFとCEは正方形の対角線BDについて対称なので、 $FM : AM = 1 : 2$ したがって、点Mが通ったあとの長さはAFの $\frac{1}{3}$ となる。 $\triangle AFD$ で三平方の定理を用いると、 $AF = \sqrt{AD^2 + CD^2} = \sqrt{5}$ よって、 $\frac{\sqrt{5}}{3}$



② 図3のように、辺AB, DCを1:2に分ける点をそれぞれG, Hとして、線分GHをひく。点SがED上を動くとき、点TはCB上をCBの中点まで動き、STとGHとの交点をJとすると、 $SJ : TJ = DH : CH = 1 : 2$ だから、点Mは線分GH上を動く。図4のように、CBの中点をKとし、EC, DKとGHとの交点をX, Yとすると、点SがED上を動くとき点Mは線分XY上を動く。その長さは、 $XH - YH = \frac{2}{3}ED - \frac{1}{3}ED = \frac{1}{3}$ よって、点Sが辺AD上を動くとき、点Mが通った後の長さは $\frac{\sqrt{5}}{3} + \frac{1}{3}$ 点Sが辺DC, CB, BA上を動くときも同様であるから、点Sが正方形の辺上を1周するときの点Mが通ったあとの長さは、 $\left(\frac{\sqrt{5}}{3} + \frac{1}{3}\right) \times 4 = \frac{4\sqrt{5} + 4}{3}$



4 (規則性—分数の数の列, 約数)

重要

(1) 分母が1のものが1個, 分母が2のものが2個, 分母が3のものが3個, …, 分母が20のものが20個あるので, $1+2+3+\dots+20$ $S=1+2+3+\dots+18+19+20$ とすると, $S=20+19+18+\dots+3+2+1$ $2S=(1+20)+(2+19)+(3+18)+\dots+(18+3)+(19+2)+(20+1)=21\times 20$
よって, $S=\frac{21\times 20}{2}=210$ (個)

重要

(2) 数列(♯)に現れる等しい有理数のうち, 2回目以降に現れるものは約分できる分数である。分母が素数のとき, 素数は1とその数自身以外には約数をもたない数なので, 分子がその数自身であるとき以外は約分できない。20までの数の中で最大の素数は19だから, 分母が19のときに最も多くの有理数が並ぶ。

(3) 例えば, 分母が6のとき, $6=2\times 3$ なので, 分子が2, 3, 4, 6のときに約分できる。よって, 分母が6の場合には, $6-4=2$ (個)が連続して並ぶ。なお, 6から引く4については, (2の倍数の個数)+(3の倍数の個数)-(2と3の公倍数の個数)として求められる。分母が素数の場合には, 約分できるのは分子がその数自身のときだけだから, (その数-1)個が連続して並ぶ。よって, 分母が5のときに4個連続して並ぶ。分母が素数でないときには, $1\cdots 1$ 個, $4\cdots(4-2)$ 個, $6\cdots(6-4)$ 個, $8\cdots(8-4)$ 個, $9\cdots(9-3)$ 個, $10\cdots(10-6)$ 個, $12\cdots(12-8)$ 個, $14\cdots(14-8)$ 個, $15\cdots(15-7)$ 個, $16\cdots(16-8)$ 個, $18\cdots(18-12)$ 個, $20\cdots(20-12)$ 個 4個並ぶのは小さい順に, 5, 8, 10, 12 よって, 最も大きなものは12

(4) 偶数である素数は2であり, 分母が2のものは $(2-1)$ 個=1個である。それ以外の素数は奇数なので, $3\cdots(3-1)$ 個, $5\cdots(5-1)$ 個, $7\cdots(7-1)$ 個, …と偶数個連続して並ぶ。分母が素数でない場合には(3)で確かめたように, 2個, 4個, 6個, 8個のいずれかの個数が並ぶ。よって, ちょうど3個, 5個, 7個, 9個, …連続して並ぶことはない。よって, 3番目に小さいものは7個である。

★ワンポイントアドバイス★



①は誘導形式。(1), (2), (3)と前の小問の結果を使おう。②は求めやすいものから求めていく。③は点を動かしながら図を書いてみて, およその形をつかむとよい。④はていねいに書き出すのもよい。

<英語解答> 《学校からの正答の発表はありません。》

- A** I (1) ア (3) エ (5) ア II nineteen sixties III 約3分の1の選手が2つ(の賞)をもらう IV (6) イ (13) エ (14) ア (15) エ
V business VI (8) negative (9) meaning (12) only VII things
VIII as IX (1) comes (2) constant X 1 improve 2 little [less]
3 challenge 4 Losing XI ア, イ XII 1 オ 2 エ 3 キ 4 ア
5 イ
- B** I (1) to do (3) no idea (5) absent from II (2) in (4) to
(12) for III (6) ウ (7) ウ (8) ア (10) エ (11) イ
IV 3番目 ㊦ 5番目 ㊧ V ウ, カ VI (i) (1) ア (7) ウ
(ii) wrong (iii) not grown-up enough to (iv) ウ (v) (5) views
(6) have been (vi) イ

<英語解説>

A (長文読解問題・エッセイ：発音、英文和訳、語句解釈、指示語、単語、言い換え・書き換え、関係代名詞、語句補充・選択、前置詞、和文英訳、英問英答、動名詞、内容一致、要旨把握)

(全訳) 子供の新学期が始まり、クラブ活動に申し込むとき、親はその⁽¹⁾プログラムの主催者にこうたずねるべきだ。「どの子がトロフィーをもらえるのですか」と。もし「どの子もトロフィーをもらえます」という答えだったら、別のプログラムを探したほうがよい。

トロフィーはかつてめったにないものだった。本物の銀製で、本当に特別な機会のために貴金属店で買われるものだった。しかし⁽²⁾1960年代に、それらはどこでも売られ始め、先生やコーチ向けにカタログで売られ、スポーツ用品店にも置かれた。

今日、参加賞のトロフィーや賞品はどこにでもある、なぜなら子供たちは常に勝者だと言われ続けているからだ。あるニューヨークの夏のプログラムは毎日、⁽³⁾賞を出す。しかも「日」というのは1時間の意味だ。南カリフォルニアではアメリカ子供サッカー機構のある支部が、1シーズンごとに約3,500の賞を出す。それぞれの選手が賞を1つもらい、⁽⁴⁾約3分の1の選手は賞を2つもらう。全国的に見ると、その地方支部は支出の12⁽⁵⁾パーセントもの金額をトロフィー代に使う。⁽⁶⁾足し算すると、トロフィーと賞の売り上げは今やアメリカとカナダで年商30億円の⁽⁷⁾商売だ。

しかしながら、⁽⁸⁾科学は明確である。賞は子供たちを一生懸命に取り組みせるのに強力な道具になりうるが、生徒全員がいつも賞をもらっていたら、マイナスの結果になりうる。⁽⁹⁾4、5歳にもなれば、子供たちはトロフィーではだまされない。彼らはどの子が一番上手で、どの子が一番下手か、驚くほどよくわかる。

子供たちが自動的に賞をもらえると知っていたら、もっとうまくなるために練習して努力しようなんて、なぜ思うだろう？ もし私が野球のコーチなら、最初のミーティングのときに賞は3つしかないと言っただろう。「最優秀選手」「最も上達した選手」「最高のスポーツマンシップ」の3つだ。そして⁽¹⁰⁾私は子供たちに、それらのトロフィーのうちの1つを獲得するためにやらなくてはならないことのリストを渡すだろう。彼らは初めから、優秀さ、上達、良い性格、そして決してあきらめられないことが評価されると知るだろう。

子供たちを罰する前に、それぞれの子供の精神的感情的レベルを考慮しなければならない、とほとんどの人は信じている。そして子供たちを注意深く観察し、マイナスの結果になるなら罰を変えるべきだ。しかしながら、ほうびとなると、人々は子供たちがみな同じように扱われるべきだと信じている。誰もが常に勝たなくてはならないと。これは間違っている。そしてマイナスの結果になる。子供たちにとってだけでなく、社会⁽¹¹⁾全体に対しても。

最近、オクラホマ少年リーグは参加トロフィーをやめた、買うのに十分なお金がなかったからだ。1人の怒った親が文句を言った。「うちの子は試合をするのと同じくらい、トロフィーを楽しみにしているのに！」これこそがまさに問題だ。

もし居間が参加トロフィーでいっぱいになってしまったら、それはより大きな社会的メッセージの一部となる。成功するためには、ただ参加すればよい、と。大学では、絶えず賞をもらい続けて成長した人は、勉強するけれども、それをうまくやる必要性はわからない。彼らは会社でも⁽¹²⁾より良い地位を得て給料を増やすには、ただ出席すればよい、と信じている。

人生においては、勝つより負ける方が多いだろう、たとえ何かに秀でていたとしても。進み続けるには、⁽¹³⁾そのことに慣れる必要がある。

子供たちが間違えたとき、⁽¹⁴⁾先生やコーチはこの損失を粉飾された勝利に変えるべきではない。彼らの仕事は子供たちが再挑戦するのを助け、時と共に上達することは特定の勝ち負けよりも重要なのだとわかるよう手助けし、自分が失敗したときにうまくできた子に対して「おめでとう」と言

えるように手助けすることだ。そうするために、私たちはすべての無意味なプラスチック製や金属製の参加トロフィーを拒否する必要がある。(15) 子供の負ける権利のために戦おう。

I (1) [ou] (3) [ɔ:r] (5) [e]

基本 II 19と60sにわけ、**nineteen sixties**と読む。

III **around**「約、およそ」 **a third**「3分の1」 **two** はここでは「2つの賞」という意味。

やや難 IV (6) **add up**「足す、足し算する」 イ「全体の支出は巨大だ」 (13) 直前の文の内容を指す。エ「負けることは勝つことよりも一般的だ」 (14) 負けたことをごまかすべきではない、という文脈。ア「先生やコーチは、意味のないトロフィーを与えて勝てない子の気分を良くするべきではない」 (15) エ「私たちは子供に、人生の厳しい現実を経験させるべきだ」

V **business**「商売」日本語の「ビジネス」から×**business**としないよう注意。

VI (8) 「誰もが参加トロフィーのマイナスの結果を知っている」 **negative**「否定の、マイナスの」 (9) 「4歳か5歳になるときまでに、彼らは出席しただけでもらえるすべてのトロフィーは何の意味もないと知る」 **meaning**「意味」 (12) 「より良い地位を得て給料を増やすには、出席するだけでよい」 **only have to** ~ 「～するだけでよい」

重要 VII 動詞 **do** の目的語となる目的格の関係代名詞が省略されており、**they'd have to do**「彼らがやらなくてはならない」が先行詞 **things** を後ろから修飾している。

やや難 VIII **as a whole**「全体として、概して」 **on the whole**「概して、大体は」前置詞と冠詞の組み合わせに注意する。

重要 IX (1) **when it comes to** ~ 「～ということとなると」空所(11)を含む段落の第3文参照。

(2) 第3段落第1文の副詞 **constantly** を参考にし、形容詞 **constant**「継続的な」を入れる。

やや難 X 1. 「なぜ筆者はスポーツイベントですべての少年少女に賞を与えることを反対しているのか」「そうすると彼らは自分自身を向上させる理由を失ってしまうから」 **improve**「～を向上させる」 2. 「なぜ筆者はアメリカの子供たちが安易な賞をもらい過ぎることを心配しているのか」「将来アメリカ人が努力をしなくてなってしまうから」 **little**「～がほとんどない」またはその比較級 **less**「～がもっとない」を入れる。 3. 「スポーツクラブのコーチは少年少女に何を教えるべきか」「すべての負けを課題と捉えることの重要性」 **challenge**「挑戦、課題」 4. 「このエッセイの題名は何とすべきか」「負けることはあなたのためになる」動詞 **lose**「負ける」を動名詞 **~ing**「～すること」に変える。

やや難 XI ア「トロフィーはかつて特別な場合にのみ与えられていたが、今は無料のキャンディーのように配られている」(○) イ「北アメリカのスポーツクラブのために、工場が何十万もの安っぽいトロフィーを生産している」(○) ウ「アメリカでは誰もが平等だ。これが誰もがトロフィーをもらう理由である」(×) エ「あらゆるスポーツクラブのコーチは、決してあきらめないことがどんなに大切か教えなくてはならない。勝つことは人生においてすべてだ」(×) オ「平等がさらなる努力へと導く。人々は困難な状況と直面すると真剣に努力するだろう」(×) カ「私たちは人生を楽しむために生きている。スポーツイベントでどの少年少女にもトロフィーをあげることは、人生の楽しみ方をわからせる1つの方法だ」(×)

XII 「私はこのエッセイに感銘を受けた。これこそ、私が今の日本の(1) 道徳的状態について言いたいことだ。日本の子供たちは困難を乗り越えるために努力するように(2) 奨励されていない。彼らが問題を抱えているとき、私たちは彼らに、その問題に(3) 向き合って克服すべく最善を尽くすように、とは言わない。代わりに、私たちは『それはかわいそうだね』と言いがちである。これは決して彼らの問題の解決法にならない。彼らは(4) たとえどんなことがあっても進み続けなくてはならない。私たちは日本の若者に、決してあきらめないことの重要性を教えなくてはなら

ない。ともかく、この状況はアメリカでも⁽⁵⁾実情のようだ。これは実際、世界的な風潮である」
 (4) no matter what「たとえ何があろうとも」 (5) case「事実、実情」

B (長文読解問題・紹介文：言い換え・書き換え、不定詞、熟語、語句補充、前置詞、語句解釈、語句整序、動名詞、分詞、内容一致、会話文読解)

(全訳) 2013年11月、13歳のライアン・グリーンは学校へ行かなくなった。彼は以前は人気のある行動的な生徒だったのだが、今は何人かの生徒たちにいじめられていた。彼の母親はとても心配したので、⁽¹⁾担任のロバートソン先生に、息子がまた学校へ行くように手助けするにはどうしたらよいかとたずねた。優しく思いやりの心があるロバートソン先生もライアンのことを心配していた、なぜなら彼はいじめに気付いていたがライアンを助けることが特に何もできなかったからだ。最近の彼の外見が以前と違っているからといって、自分のクラスメートをからかって傷つけている生徒たちに対し、その教師は立腹していた。ロバートソン先生はライアンを本当にかわいそうに思った。

2学期中に、ライアンは不可解な病気のせいで頭髪がなくなってしまっていたのだった。病院の医師たちは彼の免疫系に何らかの異常があると考え、何が問題で彼をどう助ければよいか、解明しようとしていた。最初、彼の病気の知らせはロバートソン先生にショックを与えた。彼はどうやってライアンを励ませばよいのか⁽³⁾途方に暮れた。同時に彼は、ライアンの見慣れないはげ頭を見たときの他の生徒の反応を恐れた。実際に予期されたように、彼らは彼をじろじろと見るようになり、彼の目の前で意地悪なことを言い、最終的に彼を部外者として扱った。このことでその教師は、彼らのいじめに対する自分の無力さを痛感した。

ロバートソン先生は本当にライアンを助けたいと思い、対応について考えた。彼は妻のミシェルと話した。「ライアンは頭髪がなくなってしまってから友人を失った。彼の顔から笑顔が消えてしまった。⁽⁵⁾もし彼が学校に来ないのを続ければ、状況はもっとひどくなるだろうし、彼はクラスメートの中で、髪の色がなくても大丈夫だと感じる必要がある」彼の妻は少しの間考えて言った。「ライアンが自分はひとりじゃないって感じる必要があると思うわ」

数日後、妻の言葉に刺激され、ロバートソン先生はライアンと一緒にフェイスブックに自分自身の写真を投稿した。「⁽⁶⁾私たちの心は髪の色に対して敏感に反応します」と彼は自分の生徒を支えるためにSNSに書き込んだ。「それが⁽⁷⁾彼を連れ戻すために私が頭を剃ることを考えた理由です」

ロバートソン先生のフェイスブックの投稿は、すぐに他のユーザーの目に留まった。「私が翌日フェイスブックのページにログオンすると、「いいね」と言ってくれた人の数とシェアしてくれた人の数が信じられませんでした」と彼は言った。

⁽⁸⁾まもなく、ロバートソン先生のクラスの他の26人の生徒たちが自分たちの教師の行動に刺激を受けて、全員が自分たちも頭を剃りたいと言った。「私は彼らに、冬に⁽⁹⁾頭を剃ってもらうのは賢明ではないよと言いましたが、月曜の朝に私が教室に入ると、彼らはみんな髪の色がなくなっていました。後に彼はこう投稿した。「⁽¹⁰⁾このことが多くの心を動かし、フェイスブックを通じて⁽¹¹⁾この話が国の四隅まで届いたことをとてもうれしく思います。私たちは公式な感謝を受けるために文部大臣に会いに行くよう招待され、全国放送のテレビに出るよう依頼され、メディアから大きな関心を寄せられています。みなさんがとても肯定的に反応してくれます」

ライアンも学校に戻り、クラスメートと一緒に新しい写真を投稿した。「ロバートソン先生、クラスのみんな、僕を支えてくれてありがとう。どんなに助けられているか、言えないくらいだよ」

重要

- I (1) (1) what to do「何をすべきか」 (3) be at a loss「途方に暮れる」 have no idea「わからない」 (5) be absent from ~「～を欠席する」
 II (2) in particular「特に」 (4) be unfamiliar to ~「～にとってなじみの薄い」

(12) <Thanks +人+ for ~ing> 「~してくれて(人)にありがとう」

- Ⅲ (6) ウ 「人は他人の髪の毛によく気づく」 (7) ウ 「彼が学校に戻るのを助ける」
 (8) ア 「すぐに」 (10) エ 「多くの人がこのことに感動した」 (11) イ 「国じゅうの人がこの話を知った」

Ⅳ having a head shaved was not smart 動名詞句 having a head shaved 「頭を剃ってもらうこと」が文全体の主語。<have +目的語+過去分詞> 「…を~してもらう」

- Ⅴ ア 「ライアン・グリーンは学校へ行かなくなった。彼はクラスメートの間でずっと人気がなく、いじめられたからだ」(×) イ 「担任のロバートソン先生は、ライアンがクラスメートにいじめられていることに気づいていなかった」(×) ウ 「病院のライアンの主治医たちはなぜ彼の髪の毛がなくなったのか正確にはわからなかった。彼らは何が問題なのか解明しようとしていた」(○) エ 「ロバートソン先生は、ライアンに対するクラスメートの反応を心配していた。しかし実際は、髪の毛がなくなってしまったライアンに対し、彼らはどう反応しているのかわからなかった」(×) オ 「ロバートソン先生は自分の妻にアドバイスを求めた。彼女はライアンがひとりぼっちではないと感じられるように、自分の夫も頭を剃るべきだと提案した」(×)
 カ 「ロバートソン先生は頭を剃った。彼の行動は思ったよりもずっと多くの人を感動させた。彼の生徒たちだけでなく、国じゅうの人々を感動させたのだ」(○)

Ⅵ 息子：(1) いったい どうしてクラスメートにこんなに意地悪になれるの？ 髪の毛がなくなったからって！ 彼はクラスの人気者だったのに。

父：まず、彼らくらいの年齢だと、善と(2) 悪の区別がつかないんだよ。次に、自分を守るために他人に意地悪する傾向があるな。

息子：ライアンがかわいそうなのは、自分で決めてはげ頭にしたんじゃないなくて、病気で髪の毛がなくなってしまったということだよ。彼がその時どんな気持ちになるか、どうして彼らほもっと気を配ってあげなかったんだろう？

父：かわいそうなライアン！ (3) 他の人の気持ちを考えるほど成長していない子供もいるんだ。ライアンが髪の毛をなくしてどう感じるか、クラスメートに励まされるのではなくからかわれたらどんなに(4) がっかりするか、彼らは想像できない。

息子：たとえ彼の味方をするのが世界で僕ひとりでも、僕はライアンと一緒にいるよ。

父：お前を誇りに思うよ。いつも誰かが自分の味方でいてくれると知ることはとても大切だ。本当に重要なのは、違いを受け入れる心の準備ができていて、(5) 外見や考えが異なる人にも心を開くことだよ。

息子：わかったよ、父さん。ところで、なぜあの先生はライアンをいじめることに対して他の生徒たちを叱らなかったのだろうか？ (6) それは彼らをやめさせる簡単な方法だったかもしれないよ。

父：彼は過去の経験から、罰することだけではいじめを防げないと知っていたんだ。代わりに、先生の奥さんはライアンが最も必要としているものは何なのか、彼に理解させたんだ。それは彼の置かれている状況を理解することだ。だから彼はライアンの(7) 身になってみて、自分の頭を剃って彼の外見に似せることで、手本になろうとしたんだ。

息子：先生だけでなくクラスメートも頭を剃ったと知ったとき、ライアンがどんなに(8) うれしかったか、想像できるよ。彼はついに、自分はもうひとりぼっちじゃなく、クラスの一人なんだって、わかったんだ。ねえ、父さん、僕に考えがあるよ！

父：何だい？

息子：僕たちも頭を剃って、フェイスブックに写真を投稿しようよ。どう？

父：うーん…

やや難

(i) (1) <疑問詞+ on earth>「いったい～」 疑問詞を強調する言い方。(7) put[step] into ~'s shoes 「(人)の身になってみる」

やや難

(ii) know right from wrong 「善悪の区別がつく」

(iii) be grown up enough to ~ 「成長して～できるようになる」 ここではその否定文。

(iv) 全訳下線部参照。

やや難

(v) (5) view 「考え」を複数形にして答える。(6) may have been ~ 「～だったかもしれない」は過去に対する推量。

(vi) ア 「息子はもしライオンがクラスメートだったら自分もいじめるかもしれない、と思っている」(×) イ 「父親は、人は他人の違いを尊重すべきだと強く信じている」(○)

ウ 「父親は、いじめをやめさせる一番の方法は教師が生徒を叱ることだと思っている」(×)

エ 「父親がこれから息子と共に頭を剃ることは、全く明らかだ」(×)



★ワンポイントアドバイス★

長文と設問の英文を合わせると、読むべき英文量が非常に多い。大量の英文を読む集中力と忍耐力を養おう。

<国語解答> 《学校からの正答の発表はありません。》

- 一 問一 a 助長 b 閉幕 c かこく 問二 オ 問三 機械の奴隷
問四 増上慢 問五 人間を愛し人間のためにある一切の思想体系(20字) 問六 イ
問七 ウ 問八 (はじめ) 機械は人間 (終わり) てはならぬ
問九 a 人間解放 b 巨大な破壊 問十 真の文明人
- 二 問一 A イ B ウ C エ 問二 ウ 問三 (はじめ) 敵の被害を
(終わり) 議を求める(という形) 問四 武力の発動 問五 イ
問六 没入のメカニズム 問七 国民国家の成立 問八 オ
問九 a 旨 b かんぷ c 収束
- 三 問一 1 エ 6 オ 7 カ 問二 2 オ 3 エ 4 イ
問三 5 ウ 9 エ 問四 午 問五 8 オ 11 ウ 問六 イ

<国語解説>

- 一 (論説文—内容吟味、文脈把握、脱語補充、漢字の読み書き)

問一 a 「助長」には、①ある傾向を著しくさせることと、②不要な助力をして、かえって悪くすること、の二つの意味がある。 b 「閉幕」は、物事が終わること。 c 「苛酷」は、度をこして厳しいさま。「過酷」も同意。

問二 「人間が機械や」で始まる段落に「もし地球が、その時まで無事であったならば」そこで「再び新しいルネサンスを叫ぶ」ことになるので、「新しいルネサンス」は未来のことであり、選択肢中では最後にくる。その一つ前は「新しい『中世』」と定義されているので、これが四番目になる。

問三 同じ段落の前半に「機械は人間の奴隷になってはならぬ」「機械の奴隷になった文明人」とあり、機械の象徴であるピストルを振りまわす人間は同様に「機械の奴隷」として考える。

問四 直前の「科学・機械文明の利便の陰にある呪詛してしかるべき病弊」を簡潔に表現する語を抜き出す。

重要 問五 「この」が指すのは「科学のヒューマナイゼーション」「良心」である。人間が機械よりも劣るとする非人間的考え方とは逆の位置にあるものである。この内容を指定字数で述べる部分を探すことになるが、最後の段落の「非人間的であり……とは矛盾すべきものである」という文脈に着目する。

問六 「神」の機械とは、人間自身の意志で動かすものではなく、他の指示・命令に従うものことである。

基本 問七 傍線部は「拍車」。馬具の一つで、乗馬靴のかどにつける金具だが「拍車をかける」は刺激や力を加えて物事の進行をいっそう速めるという意味の慣用表現。

重要 問八 本文全体を通して、人間と機械では人間が優先するものであり、機械の奴隷になってはならないことが主張されている。「全く」で始まる段落にこの内容を端的に述べている。

問九 「近代はルネサンスに始まる」とあり、そこで理念(物事がどうあるべきかの基本的な考え)とされたのは「人間が機械や」で始まる段落の「ルネサンス以後人間の獲得した人間解放の結末」である。次に最後の段落に着目する。「ただ、このような歴史的必然」とあり、その指示内容は「新しいルネサンスの誕生の犠牲となる巨大な破壊」である。

やや難 問十 傍線部は「愚劣な矛盾を避け得るもの」であり、人間が機械の奴隷になってはならないという「簡単な事実を忘れない人々」のことを指す。それは「全く」で始まる段落中の「真の文明人」に該当する。

二 (論説文一内容吟味、文脈把握、脱語補充、漢字の読み書き)

問一 A「明らかになった」という意味の語を入れる。B 直前に「それ自体として遂行される戦争」とある。C「純粹にそれ自身の目標」とあることから考える。

問二 「現実の戦争」について「戦争はその政治的意志実現のために……非常の手段」とあり、「絶対的戦争」には合わない。ウは「現実の戦争」についての記述であると考えられる。

問三 「現実的形態」とは「実際の戦争」のことであり、同じ段落のこれより前に、実際の戦争は闇雲に破壊のなかに飛び込んでゆくものではなく、適当なところで和議を求めるものであることが述べられている。

問四 同じ段落内に「戦争はその政治的意志に……だということです」とあり、政治的意志を継続する、つまり自己の政治を実現するために、平常とは異なった手段である戦争を起こすことを表現する部分を探す。

問五 「もともとこの喧嘩の目的であった」ことと、相手が死んでしまったので「もはや誰にも求めることができ」ないに合うのはイ。

やや難 問六 「何かに熱中すると」で始まる段落に「小さな諍いのうちにも萌芽として含まれて」いるものとして「没入のメカニズム」が挙げられている。また傍線部の「見さかしく突き進む」が「何かに熱中する」ことであり、それが「そういう機制がつきもの」の指示語「そう」の指示内容であることから考える。

重要 問七 「〈国民〉の戦争は」で始まる段落の最後の一文に「要するに国民国家の成立が、戦争の『絶対化』の条件を整えたということ」とある。

問八 「それまで国土を」で始まる段落に「兵士は今や……戦争の主体となった」とあり、オがこれに合致する。ウが紛らわしいが、クラウゼヴィッツは「戦争に含まれている粗野な要素を嫌悪

するあまり……」と述べているのであって、彼自身が「嫌悪」しているわけではない。

問九 a 「旨」は、述べたことの主な内容。またそのねらいや意味。 b 「完膚(なきまでに)」は、徹底的に、の意味。 c 「収束」は、物事のおさまりがつくこと。

三 (古文—内容吟味, 指示語, 脱語補充, 口語訳, 主語)

〈口語訳〉 垣根越しに見た馬を牛だとは言わないものの、あなたの心の内を見たいものです。

この歌は、四条中納言が、小式部の内侍のところへお届けになった歌である。

その意味は、(昔、中国で)孔子が弟子たちを連れて、道を行かれたところ、垣根から馬が頭を差し出していたのを見て、「牛だ」とおっしゃったので、弟子たちは奇妙だと思って、何か理由があるのだろうと思って、その道すがら、(孔子の)心中を考えてみようと思っていたところ、顔回という第一の弟子が、一里ほど行き過ぎたところで、わかったことは「暦の午という文字の、いちばん上を突き抜けて書いたなら、牛という文字になるので、われわれにそのことを試してみようと思って、おっしゃったようだ」と思って、(孔子に)尋ね申し上げたところ「そうだ、そのとおりだ」と答えなされた。(顔回以下の)次々の弟子たちは、しだいに十六町を行くうちに理解した。

それで、その話ではないけれど、(四条中納言は)小式部内侍の気持ちが知りたくて、(この歌を)詠まれたのである。

問一 1 四条中納言は、恋い慕うようになった小式部内侍の気持ちを確かめようとしている。

6 弟子どもが主語であることに注意する。 7 孔子が弟子たちの理解度を試してみようとして言った言葉だと顔回が考えている。

基本

問二 2 「具す」は人や物を伴ったり携えたりする意味。 3 「おはし」は「行く」「来」の尊敬語。 4 「あやし」は「奇妙だ。不思議だ」の意味の形容詞。

問三 5 「やう」は「わけ。理由」の意味の名詞。「あらむ」は推量を表す。 9 「さなり」は「その通りだ」という意味の慣用表現。

重要

問四 顔回が「午」に一画を加えると「牛」になると言っている。「馬」と「午」が同じものを指すことにも注意。

問五 8 「のたまふ」は「言ふ」の尊敬語。敬意を表すべき人物は孔子である。 11 本文冒頭の「垣ごしに」の歌の作者。

やや難

問六 孔子が馬を見て牛だと言ったのは、垣根から頭を差し出している、つまり午の文字に一点の頭を加えると牛になるが、それが弟子にわかるかどうか、弟子たちの心を見てみようとしたのである。同様に、中納言も恋する小式部内侍の気持ちを見てみたいと思って歌を贈ったので、イが適切。

★ワンポイントアドバイス★



文中の語句がどのような意味で用いられているかの問(問六など)は、その語の本来の意味ではなく、特別な意味が与えられた場合に出題されることが多い。